

総代会後の理事会で理事長に選出された
蒲生 健 新理事長のあいさつ

2012年4月1日、港医生活協・大正医生活協・西成医生活協の3法人が合併を果たし、港・西・大正・浪速・阿倍野・西成の六行政区50数万を対象人口とする、「大阪きづがわ医療福祉生活協同組合」が誕生しました。合併後に大切にしたいことは、

「各法人が果たしてきた歴史と役割に対し、お互いに敬意を払うこと」「組合員が主体者として安心して住み続けられる事業と生きがいを発揮できる組織づくりをおこなうこと」「健康づくりを通じて、明るい街づくりに貢献すること」です。

大阪きづがわ医療福祉生協 第1回 通常総代会を開催

すべての議案が採択

法人合併後、最初の通常総代会で、すべての議案が全員一致で採択されました。議案報告では、「変化をつくらせて合併を実現する」ために努力してきたことを2011年度のまとめで、これからの3年間が「合併してよかった」と組合員・職員が実感できる正念場との思いを込め、メインテーマを「安全で安心な地域づくりをめざし医療福祉生協の協同の『わ』をひろげ、健康であること、生きがいを見いだせること、働く意欲がもてることを大切にします」

安全で安心な地域づくりめざし、医療福祉生協の「わ」をひろげよう

具体的には、がん健診の強化やグループホーム、ショートステイづくりなど高齢化に向けて24時間365日いつでも対応できる事業所づくりを成功させること、「お金がなくて医療にかかれない現状から『いのちの平等』を掲げ一部負担金を無料化できる制度の取得をめざし、地域の困りごとを支部をはじめ医療福祉生協ぐるみで解決しよう」と呼びかけました。

私たちの活動を広げ「大阪きづがわ医療福祉生協」ここにありの勢いを示していきます。



新任理事紹介 各診療所の医師自己紹介 議案採択

3つの診療所で健康診断が受診できます

年に一度は健診を受けましょう

大阪きづがわ医療福祉生協では病気を治療することだけにとどまらず、病気を予防する健康づくり活動に力をいれています。大正区・西成区・港区にある診療所で健康診断を行っています。お近くの診療所でぜひご受診ください。



健 診 実 施 診 療 所			
※健診内容・料金・健診時に必要なものについては、各診療所にお問い合わせください。			
▶西成民主診療所 お問い合わせ・ご予約 06-6659-1010			
平日健診	午前	月～金	9:00～12:00
	午後	月・水・金	18:00～20:00
日曜健診	第2もしくは第3日曜(月1回) 午前9:00～12:00まで		
▶大正民主診療所 お問い合わせ・ご予約 06-6554-1197			
平日健診	午前	月～土	8:30～(月・火がおすすめ)
	午後	月・火・金	17:30～
日曜健診	第3もしくは第4日曜(月1回) 午前8:15～11:30まで		
▶みなと生協診療所 お問い合わせ・ご予約 06-6571-5594			
平日健診	午前	月～土	9:00～
	午後	月・火・水・金	18:00～
日曜健診	月1回(実施日はお問い合わせください) 午前8:15～11:30まで		

先月の7月号で、機関紙の名称が「みらい」に決定しました。「みらい」という言葉から、みなさんは何を思い浮かべますか？自分の未来でしょうか、それとも家族やお住まいの地域の未来でしょうか？わたしはほんやりと、大阪の未来を思い浮かべました。大阪生まれ大阪育ちの私は、この大阪が大好きです。大阪はパワーがいっぱいあふれていて、暖かい街がたくさん。そんな未来がずっと続いてほしいと思っています。未来に向かって歩いていくためには健康であることが必須だと、入社してから考えるようになりました。元気で健康な未来へ、機関紙を通じてサポートが少しでも出来たらと思います。

みなとエリア 麻田 渚



005 今月のいちまい
みらいを暗示する記念写真になるか…(詳しくは、次号でお伝えします。お楽しみに)

理事会報告

日時 6月24日[日] 午後4時10分から4時20分
場所 大阪市立こども文化センター
出席 理事 31人/32人中 監事 2人/3人中
第一回総代会で「役員補充選任議案」可決を受けて第一回理事会を開催。

- 協議事項**
- 一号議案 合併調印式で報告した人事を正式決定する事を承認
理事長 蒲生 健
副理事長 倉澤 高志、別所 義正
専務理事 奥 章
常務理事 姉川 紀代美、釘宮 隆道
 - 二号議案 代表理事選出
蒲生理事長、倉澤副理事長、奥専務は承諾した。
 - その他の事項
定例理事会開催についての提案
第三土曜日 午後3時から
次回理事会は7月21日 本部事務所

【訂正とおわび】
7月号5ページ「特選(俳句)」の「きづがわに 輝く虹と 医と介護」は「きづがわに 輝く虹の 医と介護」の誤りでした。おわびして訂正いたします。

「さようなら原発!!!」

● さようなら原発10万人集会(7月16日/代々木公園)

参加者
17万人

7月16日、大阪きづがわ医療福祉協から22人、大阪民医連から総勢328人で東京の代々木公園で行われた「さようなら原発10万人集会」に参加してきました。暑さに体力を奪われながらも「再稼働反対！子どもをまもれ！原発いらない！」などのシュプレヒコールをあげて力を振り絞り、元気にデモ行進しました。「原発をなくしたい」という心ひとつに参加している人たちの表情が明るく元気で私も元気をもらった。次の力につなげていきたい」と参加した平安山町子さん。

いのちや生活のすべてを奪ってしまおう原発をなくしたい！代々木公園に集まった17万人の声を原発再稼働を認めない人たちはどう受けとめるのだろうか。



組合員活動部 石村直志



「東日本大震災 被災地支援」悲しみ乗り越え、前向きに明るく

震災を乗り越えて

6月9日宮城県の山元町へ復興支援に行きました。

7月に行われる夏祭りのピラくばりで地域の家を訪ねた際に、いろんなお話を聞かせていただきました。その中で特に印象に残っているのは、その方の旦那さんが津波で流されて、現在も行方不明という話でした。私は思わず同情の言葉をかけそうになりました。しかし、その方の表情はとても明るく、良い笑顔で前向きな発言をされており、震災を乗り越えて現在を生きているその姿に大変勇気を頂きました。

今回の経験は本当に現地を知ることができる良い機会になりました。

西成民主診療所 デイケア室 阿部友樹



復興支援スタッフとともに(前列右から4人目)



7/14.山元町まつり、行列のできるきづがわラーメン店(レポートは9月号にて)



みなとエリア理事
足立敏博さん
組合員の思いが
つくりあげた
文化行事

みなとエリアで行われた「記念のつどい」への思いを語られました。約400人の組合員があつまつたつどいは近隣の中学校吹奏楽部の演奏にはじまり舞台催し、作品展示をはじめとした見て聞いて楽しい取り組みや、河内音頭などのみんなで参加できるプログラムなど工夫をこらして組合員の思いをカタチにした報告がされました。



浪速区での
医療生協の
取り組みについて
浪速エリア浪速支部
支部長 重留基吉さん

浪速区では班会を中心とした支部活動を本格的に開始しました。毎週1回、民権連の事務所(大阪きづがわ医療福祉協の本部がある所)をお借りして、モーニング班会をはじめとした取り組みを行っています。新婦人の皆さんや地域の皆さんのお力を借りて、皆で楽しく取り組んでいます。

今、デイサービスをつくる会を浪速区で立ち上げ、地域訪問も開始しました。たくさんの方に協力を呼び掛けています。今年は、何とでも200名の仲間増やしを達成し、浪速区にも医療生協の事業所(デイサービス)をつくれるように皆でがんばっていきたく思います。今、浪速区では少しずつではありますが、仲間の「わ」がひろがってきています。是非、皆さん浪速区を応援して下さい。



大正エリア千中支部
村岡洋三郎さん
おとなも
子どもも
楽しく
健康に

大正は、「歯ブラシもって誕生月訪問」の発祥地です。大阪きづがわでは唯一の「わかば歯科」です。明るく元気なので、受診しやすい歯科の環境整備をはじめ、夏はそーめん流し、冬はもちつきなどおとなも子どもも集えて楽しいとくみをと頑張っています。患者さんも右肩上がり。さあ、これからリニューアルです。みなさんのお力をお貸しください。

大阪きづがわ医療福祉生協

第1回 総代会

での発言をご紹介します



西成民主診療所
杉浦健さん
「いのちの平等」を
高くかかげ
社会保障について
考えよう

無料低額診療取得にあたり、今年度、組合員のみなさんと共に社会保障制度の在り方について考える機会をたくさん作りたい。このことを訴えたいと思っています。

今の、生活保護バッシングで、生活保護基準が下げられたとしたら、私たちの生活がもっと大変になります。年金額が減らされているように、生活保護基準が下げられたら、給与水準が下がるのは容易に予想できます。今年度、無料低額診療事業の取得を進めながら、合併の力で、「いのちの平等」を高くかざし、地域でもう一度社会保障を考える機会をたくさん作りたいと考えています。地域になくしてはならない生協へ。みなさん共に無料低額診療事業取得へ第一歩を踏み出しましょう。



大正民主診療所
追杉眞佐美さん
年1回の健診で
がんから
身体をまもる

ここ数年、増えているのが大腸がん・肺がん。早期に発見して重症化させないことが私たちの仕事。日常診療でみつかれることもあるが、年1回はぜひ全身チェック、健診を受けてくださいと勧めています。毎年受けることが大事です。昨年、大腸がん健診受診者1100人のうち109人が陽性でした。大腸ガンで陽性とでたらぜひ内視鏡検査を受けてください。「受けてよかった」健診を!

「大阪きづがわ」になって職員がもっと学び合い、組合員さんと力を合わせて健康づくりを広げていきましょう。



グループホームしおかぜ
近藤新一さん
認知症になっても
地域で
住み続けられる
まちづくりを
実現したしおかぜ

利用者さんの家族のメッセージムービーや写真をはさみ「地域ですみつづけたい」思いを実現する実践報告がされました。

西成エリア ●

地域に定着した「たまり場」へ

潮路支部では、毎月第2・3土曜日の午前中にモーニング班会を行っています。班会を初めた頃は、こつまの里(事業所)を使って行っていたのですが、自宅の近くで班会をしたいとの要望もあり、地域の会館(町会に申し込んで)をお借りして行っています。



今回は潮路支部の「モーニング班会」です

プロの味に笑顔がややく

土曜日に行っている理由は、名物コックさんのお仕事がお休みの日だからです。プロのコックさんにボランティアで手伝ってもらっています。潮路名物の和食モーニング。メニューは、茶がゆ・シャケ・お味噌汁・卵焼き・新鮮なサラダ・お茶までついて200円です。30食限定メニューです。最近では、班会を手伝ってくれる人も増え、地域に定着した「たまり場」へとなりつつあります。今後もみんなで力をあわせて、がんばっていきます。

組合員活動部 竹中 朗

名物コックの大石さん
いつも班会の度にお子さんと一緒に遠くから通ってくれています
ありがとうございます

本当に笑顔が輝く班会です



みんなでワイワイ
楽しんでいます



班会
訪問
③

③



みんなのひろば

港エリア ●

今年の原水爆禁止世界大会に参加させていただきます

港エリア職員
スポーツトレーナー
山本 大さん



組合員のみなさまの
たくさんのご支援
ありがとうございました

大正エリア ●

関心が高く、会場は大入り満員

6月30日土曜日 大正・保健学校が開校、「みなと生協診療所」倉澤高志所長のお話を聞きました。

「物忘れと認知症予防」のテーマがとても関心が高かったのか、70人余りの方が参加、不足した座席の用意にスタッフ一同あわてました。

スライドを使ってのお話、大入り満員で後ろの方は先生の声も聞き取りにくく、画面も人の頭で見えにくいこともあって、資料がほしかったという声もあり、希望者には後日資料をお渡ししました。

認知症は高齢者に多い病気ですが大多数の方は認知症にはならないということで安心しました。

医療生協の健康習慣改善の取り組みが予防になることや、社交ダンスなどときめく事をやったり、よく笑ったり、生き生きと毎日を過ごすことが、予防に繋がるということでした。皆さん班会開催を広げま

仲間と楽しく過ごすことが
いちばんの認知症予防です



しょうね。

認知症サポーターメイトからの、お知らせや訴えもあり、健康づくり委員長三好さんの脳トレ健康体操で皆さん体をほぐして帰られました。 渡口 差知子

第1回保健学校「物忘れと認知症予防」

食卓を囲んで楽しく交流

みなとエリアのみなとサロンでは毎月第2木曜日に組合員さんがあつまり夕食会をおこなっています。

7月は新入職員の歓迎会もかねてたくさんの組合員さんがあつまって下さいました。

いつも料理はすべて組合員さんの手作りで、もちよりです。料理の味はまさに「おふくろの味」、普段は外食の多い若い職員にちゃんとしたものと母親気分で作ってきてくださいました。

「これも食べや!」「皿あいてるやん」「ビールのむ

木曜会

開催日:毎月 第2木曜日

時 間:17:30頃~20:00頃まで

場 所:みなと生協診療所 1階 みなとサロン



ん?)など新しい職員と組合員さんが交流できる貴重な時間でした。

会議が終わった後の職員や、宿直前の職員も夕食がてら立ち寄ります。さらにこの日は、原水爆禁止世界大会に参加することをアピールさせていただき沢山の方に支援いただきました。

楽しい木曜会、ぜひ一度おたちより下さいね



「おふくろの味」で手づくり夕食会

事業所紹介

医療生協 ながほり通り診療所です!!

「医療生協ながほり通り診療所」ができて丸2年が経ちました。

小児科は予防接種外来や子育て相談、発達相談などを中心に子育て世代の味方として。内科では保険診療や往診を行っており、西区の組合員さん、地域の方たちの健康づくり・まちづくりにまい進しています。さらに「ながほり通り診療所」を地域に根ざした診療所にするため、職員・組合員一同、頑張っています☆様々なイベントもおこなっていますので皆様のご参加をお待ちしております!



サービスの特徴

- 小児科・予防接種外来・内科・往診をはじめとした診療所、子育て相談や発達相談、ワークショップなどの開催も行っています。
- 専門医による子育て相談が気軽に受けられます。
- 入院先の病院から自宅に戻られた後、在宅への往診を行っています。(病院との提携はもちろんのこと細かなことへも対応いたします。)
- 組合員さんなら予防接種は安心価格で! 保健予防にチカラをいれています。
- 組合員さん、地域の方たちも気軽に来ていただけるように、フリーマーケットやお祭りなども定期的に開催しています。

営業日 月曜日～土曜日 (ただし、土曜日は隔週、祝日・年末年始は除く。)

診療時間 午前9時～12時 午後2時～4時 夜5時30分～7時30分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	小	小		内		往	
午後		内					
夜		小	内		小		

※土曜日は隔週、予防接種は予約制です。

診療所前では毎週金曜日、野菜の販売もしています。



お母さんたちの憩いの場をと、診療時間外は診療所を開放しています。



医療生協 ながほり通り診療所

Tel.06-6533-0106

Fax.06-6533-0662

〒550-0013 大阪市西区新町4-10-10 レジデンスナンワ1F
<http://www.nagahori.main.jp>

おたよりコーナー

■図書カードありがとうございます。毎日AKB48にあこがれ体を動かしているのでゲンキですよ。

大正区・小野 愛花さん

■とても新聞が見やすく地域の事がよく分かり私達もいろんな事に頑張っていることと思っています。

港区・原村 里美さん

■初めてです。いろんな情報も知り、仲間増やしたいと思います。

西成区・伊藤 明芳さん

■まちがい探しを楽しみに、毎回応募していましたが、メールボックスに入っていた時はもう応募締め切り後でした。ガッカリ、それから出す気にならなくて、今回久しぶりに出しますが今回も17日に入っていて締め切りが18日なので、もう少し早く入れてほしいです。

大正区・泉尾 ヴィーナさん

■統合初の通常理事会も終わり役員の皆様ホッとなさって居られる事でしょうお疲れ様でした。

西成区・佐藤 盛子さん

■いつも楽しみに挑戦していますが、応募するのは初めてです、もし当選できたら図書カードは孫に送ってやりたいと思っています。 大正区・笠井 みよ子さん

■「みらい」の配布をしながら感想を聞いてみますと「読みにくい、前のしんぶんの方が良かった」と言う声。私も合併してからチラシみたいで重みがないな、と感じていました。もっと身近な記事、関心のある物、読み応えのある記事を期待しています。

大正区・野球じいさん

■新機関紙名「みらい」は大変気に入りました。応募作品は皆さんとても良かったと思います。中でも小3の桑本さんの書道「生きる力」がとても、すばしかったです。

港区・北川 あかねさん

■機関紙の名前が「みらい」と決まりました。応募したのに落選、残念です。しかし考えれば「良い名前」だと思います。(総会)での発表を機会に更に第一歩を!

港区・正木 ツヤ子さん

■機関紙、毎月楽しみにしております。ありがとうございます。週2回のリハビリ、早2年続けております。手術しなくても何とか日常の生活を楽しくさせて戴いております。これからもがんばって続けたいと思っております。感謝致します。

西成区・岡本 康榮さん

■私は聴覚障害者(ろうあ者)きこえなくて一番困るのは病気になる時。病院の受付から診察まで、全て筆談です。手話の出来る方が生協にもおられたら私達には大変たすかります。

大正区・うめのおいさん

■毎回「機関紙」を読ませていただ

います。皆さん元気で私もみならずジョギングをしなければなりません。

大正区・富村 時枝さん

■「みらい」をすみずみまで読ませて頂いてます、健診もこれを見て受けてます。

住之江区・田中さん

■「みらい」とてもいい名前ですね。先月23日母親の90才の誕生日だったので広島へ娘と孫と3人で行ってきました。驚かすつもりで、弟が母親に内緒にしていたので、母もビックリ。兄も来てくれたので兄弟でお祝いを楽しみました。

大正区・宮田 艶子さん

■前号のまちがいがし正解して、図書

カードが当たりました。推理小説が好きなので大変嬉しいです。また投稿に載せて頂きありがとうございます。

大正区・西島 やす子さん

■毎年必ず、ガン検診を受けるよう心がけています。早期発見、早期治療、何事も早めがポイントです!健康が一番です。

港区・川口 準子さん

■機関紙「みらい」と決定されて、いい名でうれしいと思いました。人生前をみて進んでいけそうでした。希望がわいてきます。

大正区・小阪 三恵子さん

たくさんのおたよりありがとうございました

※一部の方のみ掲載させていただきました

どこ?どこ? まちがいは7

どしどしご応募お待ちしております

下の絵は上と7ヶ所のまちがいがあります。どこでしょう?

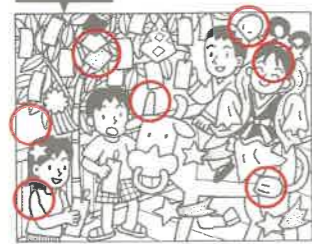


正解者の中から抽選で15名の方に図書カード(500円)を進呈します。

【応募方法】
解答はイラストを切り取って、ハガキに貼ってお送りください。
*なおハガキの余白に解答と合わせて今号の感想やご意見、近況などもお書き添え下さい。

【当選者の発表】
当選者の発表は図書カードの発送をもってかえさせていただきます。

前号の 応募総数30名で 全員正解でした。



〒556-0024 大阪市浪速区塩草2-2-31 なにわ会館3F 大阪きづがわ医療福祉生活協同組合 編集部宛

8月18日 消印有効